

○令和5年度鳥獣被害対策モデル地区の活動実績

(1) 主な対象鳥獣：イノシシ

農林	場所	活動実績
県北	大子町 左貫地区 (R5新規)	【集落環境診断による地域ぐるみの対策】 専門家を招いて、地域住民を主体とした現地点検や勉強会を開催し、住民主体の取組の活性化が図られた。 【捕獲通知システムの導入】 わなにICT装置（感知センサーシステム機器）を5台設置し、捕獲後の迅速な処理等につながった。
	高萩市 大能地区 (R5新規)	【電気柵電圧監視システムの実証】 ほおずき栽培圃場に電気柵監視システムを1台導入し、設置者における電気柵見回りに関する意識向上につながった。
県央	笠間市 片庭地区 (R4～)	【集落環境診断による地域ぐるみの対策】 専門家を招いて、地域住民を主体とした現地点検や勉強会を開催し、住民主体の取組の活性化が図られた。
鹿行	鹿嶋市 豊郷地区 (R5新規)	【集落環境診断による地域ぐるみの対策】 専門家を招いて、地域住民を主体とした現地点検や勉強会を開催し、住民主体の取組の活性化が図られた。
	行方市 玉造甲地区 (R5新規)	【電気柵監視システムの実証】 遠隔ほ場に設置された電気柵に監視システムを1台設置した。電圧の状態から適切な時期の草刈りを実施し、省力化につながった。
県南	稲敷市 阿波地区 (R5新規)	【遠隔監視操作・自動捕獲システム】 遠隔監視操作システムを囲いわなに導入（スマートフォンを通じて遠隔捕獲）し、計1頭を捕獲した。
	つくば市 小田東部地区 (R5新規)	【侵入防止柵の設置前後の現場研修の実施】 侵入防止柵の維持管理に関する研修会を開催し、地域住民における侵入防止技術の普及啓発が図られた。
	土浦市 おおつ野地区 かすみがうら市 崎浜、牛渡地区 (R5新規)	【レンコン田におけるイノシシの生息及び被害状況調査】 センサーカメラを活用し、レンコン田での被害実態を把握した。
県西	桜川市 真壁地区 (R5新規)	【集落環境診断による地域ぐるみの対策】 専門家を招いて、地域住民を主体とした現地点検や勉強会を開催し、住民主体の取組の活性化が図られた。

(2) 主な対象鳥獣：中型獣

農林	場所	活動実績
県西	筑西市松原地区 (R5 新規)	【中型獣に特化した侵入防止柵による農作物被害対策】 中型獣用侵入防止柵（かたまったくん）を2圃場に設置（小玉スイカ等）した結果、設置圃場では被害が発生しなかった。また、両圃場で研修会を実施し、近隣農家への中型獣被害防止技術に関する普及啓発が図られた。
	桜川市真壁地区 (R5 新規)	